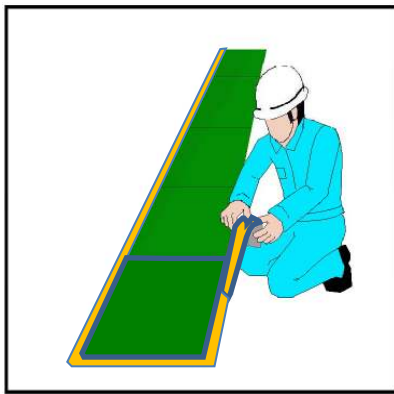
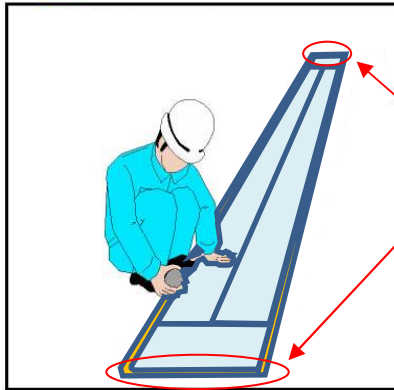


# 視覚障がい者歩行誘導ソフトマット『歩導くん』敷設方法



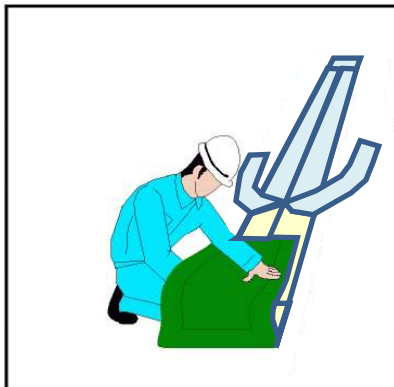
## ① 歩導くんを並べてマスキングテープなどで位置決めを行う。

- ・ 寸法出し及び敷設面の掃除を行う。
- ・ 歩導くんの表面と裏面を間違えないように注意する。
- ・ 長さ調節のために歩導くんをカットすることは厳禁。
- ・ 長さ調節には、種類変更を行い、現地に合わせるようにする。



## ② 寸法内に両面テープを敷設する。

- ・ 重ならないように貼る。
- ・ 端のほうのテープからできるだけ隙間のないように敷設する。
- ・ 歩導くんの前後部分は、はみ出す様に貼る。  
※ 後々の角部分のめくれを防ぐ為
- ・ はみ出した端部は歩導くん敷設後、カットする。  
※ 床面への影響注意

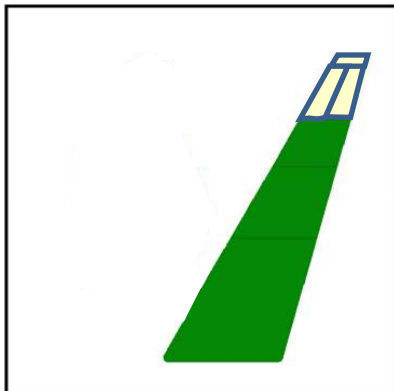
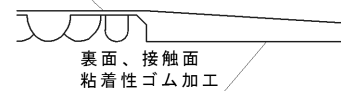


## ③ 両面テープの剥離紙を少しはがし端部をずれないように固定する。

- ・ 全面はがすと微調整がききにくい。
- ・ 一度置いてみて少しづつはがして位置を決めていくのが良い。
- ・ 歩導くんの表面と裏面に注意する。(※図1参照)
- ・ 歩導くんのロゴの向きに注意する。

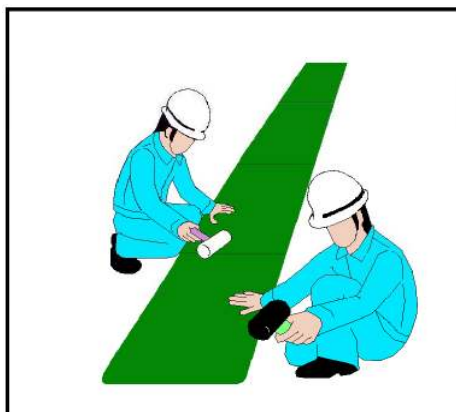
表面滑止め加工

※図1



## ④ 両面テープをめくりながら設置していく。

- ・ 特にジョイント部はめくれてこないよう接着不良には注意する。
- ・ 端部についてもめくれないように接着不良やテープ材不足に注意する。



## 接着後、ゴムハンマーなどで接着面を押さえる。

- ・ 端部にはみ出ている床の両面テープを除去する。
- ・ 仕上げワックスを薄く塗布する。  
※ワックスは、一般床用ワックス(水性樹脂ワックス)をお使い下さい。

※敷設の際、歩導くん同梱の施工上の注意を必ずお読みください。

ご不明な点は、弊社又は購入された取扱店へご相談ください。